



Les Clefs d'Or Japan

レ・クレドールジャパン会報誌 “キー・ニュース”

Key News



2014年2月 第5号

インターナショナルコンgres2014開催 日本から11名が出席

レ・クレドール ジャパン参加者 (敬称略)
 田嶋益美 (マンダリンオリエンタル東京)
 阿部佳 (グランドハイアット東京)
 阿部泰年 (コンラッド)
 今泉愛子 (グランドハイアット東京)
 小野山麻子 (インターコンチネンタル大阪)
 住吉真矢子 (パレスホテル東京)
 田中あかね (ザ・ペニンシュラ東京)
 浜崎統 (ホテルオークラ東京)
 東出江津子 (ホテルニューグランド)

レ・クレドールの国際会議がマレーシアのクアラルンプールにて1月10日～15日に開催されました。日本からは、日本コンシェルジュ協会会員を含む11名が参加いたしました。世界中よりメンバー500名余が会議に出席しました。



出発時には、一部のメンバーの航空便が欠航になるなどの波乱もありましたが、国際会議に大幅に遅れることなく現地入りを果たすことができました。例年とは異なり、民族衣装を着用にてレセプションが始まりました。開会宣言の折には、全参加国・地域の旗が順に入場し、

マレー音楽の温かい歓迎を受けました。二日目はクアラルンプールの市内観光。町のシンボルであるペトロナスツインタワー、ムルデカ広場、最古のモスクなどを車中から見学し、バトゥ洞窟へ。ここはヒンドゥー教の聖地の洞窟で、本山に入るには272段の階段を上らなければなりません。上った人はみな汗だくで、お互いを労っていました。



三日目は教育シンポジウム開催。アメリカン・エキスプレス、Leading Hotels of the World からのスピーカーによる挨拶で幕を開けました。その後、インターコンチネンタル、ソフィテル、スターウッド、ジャングリ・ラ、フォーシーズンズ、それぞれのホテルグループよりホテルマネージャーや総支配人クラスがパネラーとして参加し、増え続ける情報とどう向き合っていくべきか、会社はコンシェルジュをどう選び、どう使っていくべきなのか、コンシェルジュと営業部は情報をシェアするべきではないか、優秀なコンシェルジュとは何かなどを話し合いました。ちなみに、優秀なコンシェルジュになるための基本エッセンスを5つは、情熱・信頼・信用・やる気・誠実さとのことでした。なお、LHWはレ・クレドールのコンシェル

ジュがホテルにすることが、インスペクション時の必須基本条件となっているそうです。そして、今回のハイライトと言っても過言ではないスピーカーが現れました。高級スイス時計の会社で知られるHublot社のMr. Jean-Claude Biver会長です。同氏は、レ・クレドールの比較的新しい友人であります。長年レ・クレドールコンシェルジュの職業と組織の大ファンだったそうです。世界中を飛び回る際、ホテルに入るとすぐコンシェルジュを確認するそうです。同氏はレ・クレドールコンシェルジュのファンになった理由を分析して披露されました。皆が知っているビートルズの“All You Need Is Love”の歌詞を引用し、レ・クレドールのサービスにはいかに“愛”が詰まっているのか、コンシェルジュと



は魂であり、愛であり、サービスそのものであると、とても感情豊かに私たちに説明されました。言葉はとてもシンプルでしたが、彼の“愛”を持ってして語られる一言一言はその場にいたメンバー皆の心を打ちました。

午後は、ジャングリ・ラ、スターウッド、インターコンチネンタル、ソフィテル、LHW、上記以外のホテルとグループに分かれディスカッションを行いました。

四日目は、ユネスコ世界遺産に認定されているマラッカを視察。かつてイギリスやオランダなどの植民地だった影響で、各国の文化の面影を見出すことができるユニークな街を散策しました。



最終日の総会では、各担当より年間報告の後、アンディ・ポンゴアワードがイギリスの

Mr. James Elliott に贈られ、また、カタールとマカオがそれぞれ44番、45番目の独立国・地域として承認された旨の発表がありました。現在、レ・クレドールの会員数は全世界で3,794名とのことです。

将来開催予定コンgresのプレゼンテーション時には、我々日本も浜崎氏のすばらしいスピーチと2本の紹介ビデオ



オで来年のアジアンコンgresを十分アピールして参りました。アジア以外のメンバーも東京での開催にとっても興味を持っているようでした。2015年の東京コンgresは皆で是非成功させましょう！ (田中あかね)

アジアンコンgres組織委員会

去る1月22日、丸の内にて開催されました。

会合では、インターナショナルコンgresにての広報活動が報告から始まり、その後、アジアンコンgresの初日から最終日までの流れの確認、そして、各日の大枠の内容などが話し合われました。また、協賛獲得に向けて、全メンバーが本腰を入れて活動を開始する旨も確認いたしました。その他、広報チームがプレス

リリースを発信することも発表されました。

阿部佳氏が国際名誉会員に

日本からは二人目の承認

去る1月14日、マレーシアにて開催されたインターナショナルコンgresに於いて、グランドハイアット東京の阿部佳氏(写真右側)がこれまでの功績を讃えられ、レ・クレドール インターナショナル名誉会員に承認されました。日本からは、

多桃子氏に続き二人目です。阿部さんおめでとうございます！



発行：田嶋益美 / 編集：浜崎統